# ご主人様とゆく異世界サバイバル生活

THE COMIC 3

SASAYUKi
［原作］リュート
［キャラクター原案］
ヤッペン

RideComics

cover design : AFTERGLOW

SASAYUKi

［原作］リュート

［キャラクター原案］

ヤッペン

# ご主人様とゆく異世界ぶらり旅

THE COMIC 3

RideComics

# MENU

Different world
survival to
go with the master


DATE

- #13 ..... 003
- #14 ..... 021
- #15 ..... 039
- #16 ..... 067
- #17 ..... 091
- #18 ..... 119

NOVEL

- 胡蝶の夢 ..... 147

MATERIAL

- 設定資料 ..... 152


RideComics

# #13

私は回り込む
後退しながら
攻撃を加えろ

ロー

GI?

キョロ

GI?

アイアイマム

左クリックを意識して
引き金に指を当てると——

グッ

ポチ

でた照準！

狙いをさだめた——

Gi

キョロ

カチッ

GIIIII!?

おお
ナイスショット！

くう！

GI!

おつかれーー

そうだ！アレを
試してみるか

ドーン

GI!

おい
コースケ！

ドッ

真正面は
危ないぞ！

知ってる

ナオッ

なんの策も無しに
真正面に立っている
わけではないさ

ほい

ドロッ

ぶう

えげつねぇ

私の出る幕が
なかったのだが……

正直ここまで
上手くいくとは
思ってなかった

こういうのは
ウッドスパイク先生に
任せるんだが
この巨体は
止められるかどうか
怪しかったからなぁ

？

うどすぱいくせんせい？

ニュパッ

これ

確かにこれでは止まるか怪しいな

ギズマ相手じゃ刺さるかどうかも怪しいんじゃねぇか

金属製のスパイクじゃないと難しそうだよな

ニュパッ

ニュパッ

ギズマの回収も頼むぞ

あいよ

レンガで回収っと

まぁ逆茂木（ウッドスパイク）は後で防壁の外側に設置するつもりで量産中なんだけどね

ギズマもこい

パッ

よし次にいくぞ

了解っす

おう！

ドオオン

ドコオン

ドコオン

ドオオン

ヒョイ

GUGYIII!!

トカッ

まだ生きてる！

ほいっ！

フロックで仕留められなくても
シルフィの止めで終わるしな

スタッ

こんなに楽な
ギズマ狩りは
したことがない

不意に襲われない限り
負ける気しねぇな

はっはっは
えげつないやり口は
まだまだあるぞ

そうだな――

G!

現状だと壁に
トゲを生やして

周りに深い空堀(からぼり)と底に
ウッドスパイク先生を
配備かな

クロスボウを
持った兵を
大量に配備して

突破された際の
脱出用に地下通路か
空中通路は
絶対にいるな

ん？
そう言えば

どうしたんだ？
急に壁なんて作って

ちょっと実験を

ガッ

あー
なるほどね

こういう感じかぁ

二段ジャンプで――

ガッ

ん
うん
落ちないな
浮いてる
トス
トス
キュービ
私は疲れてるのかな
何か眼の前に変な
ものが見えるのだが
俺にも見えてるんで
多分正常っす
はは
これは空中拠点が
作れちゃうねぇ
すまんすまん
時間を取ったな
いや
なんつーか……
浮いてる

どうしたんだ
疲れた顔をして

アイラのやつが
不条理不条理言ってた
理由が痛感できたぜ

それわかるー

お前が
言うな……

コースケのやる
ことにいちいち心を
乱すのはやめよう

そう思っていても
なかなかうまくいかんな

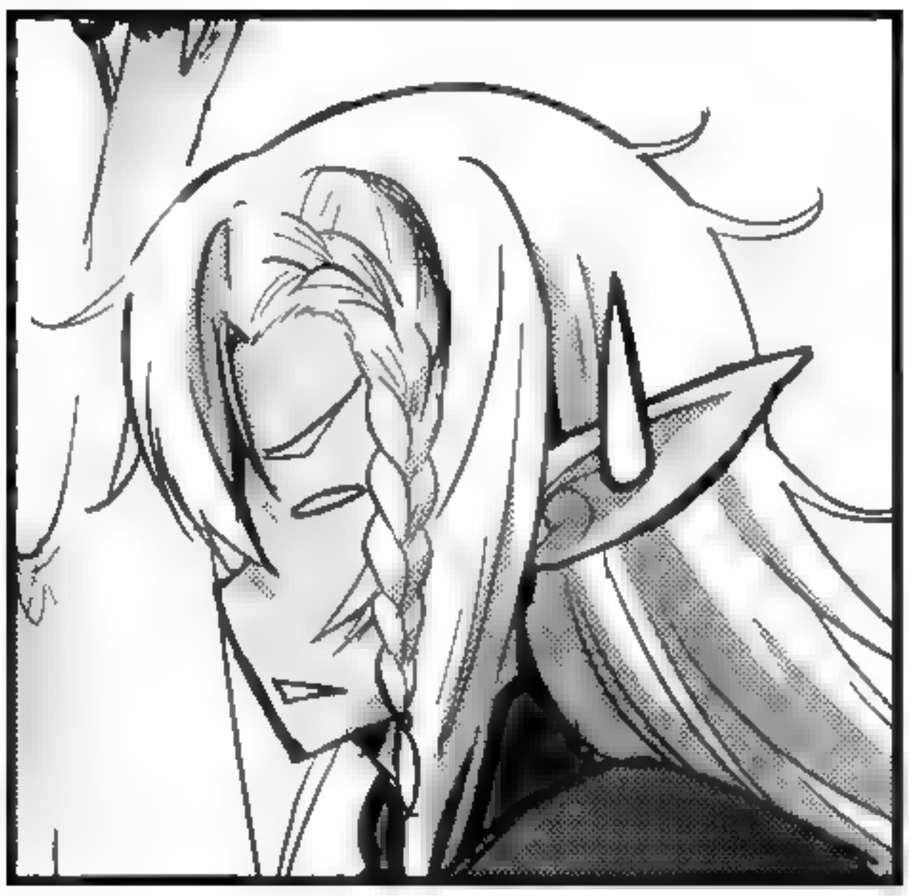
ピク

ん？

どうした？

ギズマの咆哮(ほうこう)だ
1匹や2匹じゃねぇな

群れに当たった部隊がいるのかもしれん



ありました こっちです！

木が倒されてる…

3匹——
いや 4匹ですね

ヤバ

ドシーン

バキ バキ GRAaaa

近いな

急ぐぞ！

あっちですね

ガシィ!!

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

追いつかれる！

はぁ

はぁ

はぁ

先に行って！

また僕が足止めするから

グゥ グゥ グゥ グゥ

こっちだ！

タッ

タッ

タッ

頼んだわよ！ルクー！

ルクー！

よっ！

ガキ ガキ

え？

ｸﾞﾗｯ

しまっ

見えたぞ！

誤射（ごしゃ）に注意して
まずは敵の注意を
引きつけることに
専念しろ！

わかりやした

了解！

ズレッ

GYAAA!!

GI?

GI?

!?

GI?

俺は
追われてるほうの
カバーに入る！

頼んだ！

ひっ

こっちだ！

あんた!?

俺は大丈夫
だから下がれ！

よっ

ほっ

ほいっ

ﾆｭﾊﾟﾊﾟｯ

ｸﾗ

ｸﾗ

ﾋﾟｰ

GI
GI

GI!

ふん。

インベントリに入れられるようになるから生死の判断は楽だな

ヒュパッ

ドサ

片(かた)がついたようだな

皆無事か？

ああ

助かりました
姫殿下

大丈夫っす
姫殿下

姫殿下
私は大丈夫です

ですが――

負傷して
いるのか!?

OH…

開放骨折か……

そうだ！

ポタ
ポタ

今朝作った
スプリントがある

いや 救護を
するとしよう

治療をする
痛いと思うが
我慢しろよ

治療って!?
できるのか?

大丈夫だ
コースケに
任せてみろ

血塗(ちまみ)れの患部を
洗って――

ダバダバ

アイラもポーションの
効果には太鼓判(たいこばん)を
押してたし

ここは是非
じっけn――

これは痛がっているのか？

うーん 爬虫類顔は表情が読めない

ムム…

こってれー

んでスプリントをっと

スプリント

こ多分これで——

使用する

ポチ

な使ったことなんかないけど——

使用する

おっポップアップが出てきた

身体が自動的に——

おお～

ちょ ちょっと！

先に折れた骨を直さないと！

ゴキ

治療中

足が勝手に真っすぐになって——

ぐっ!?
おおっ!?

ベキ？…

大丈夫なんだろうな…

多分……

ポーションだ

おっ

終わったみたいだ

どうにかなった!!

アイラの太鼓判つきのポーションだ

味はどんな感じだ?

少し苦味がするな……

ゴク

ゴク

痛みが消えた

治ったようだ

ぷぅん

ぷぅん

ええ!?
あんなに酷(ひど)い骨折
だったんだよ!?

どういうことか

うむ……
だが治ったようだ

リカバーできるのですが

ありがとう
助かった

ぶぶぶ

あの傷では
助かっても
足を切断する事に
なっていたと思う

助けになれて
良かったよ

やっぱり感情が
読めないな

失った血液は回復してないかもしれないから大事を見て撤退したほうがいいかもな

本当に治ったの？

そうだな

お前達は何匹仕留めた？

2匹です

今仕留めた分と我々と合わせて13匹か……

戦果としては十分か……

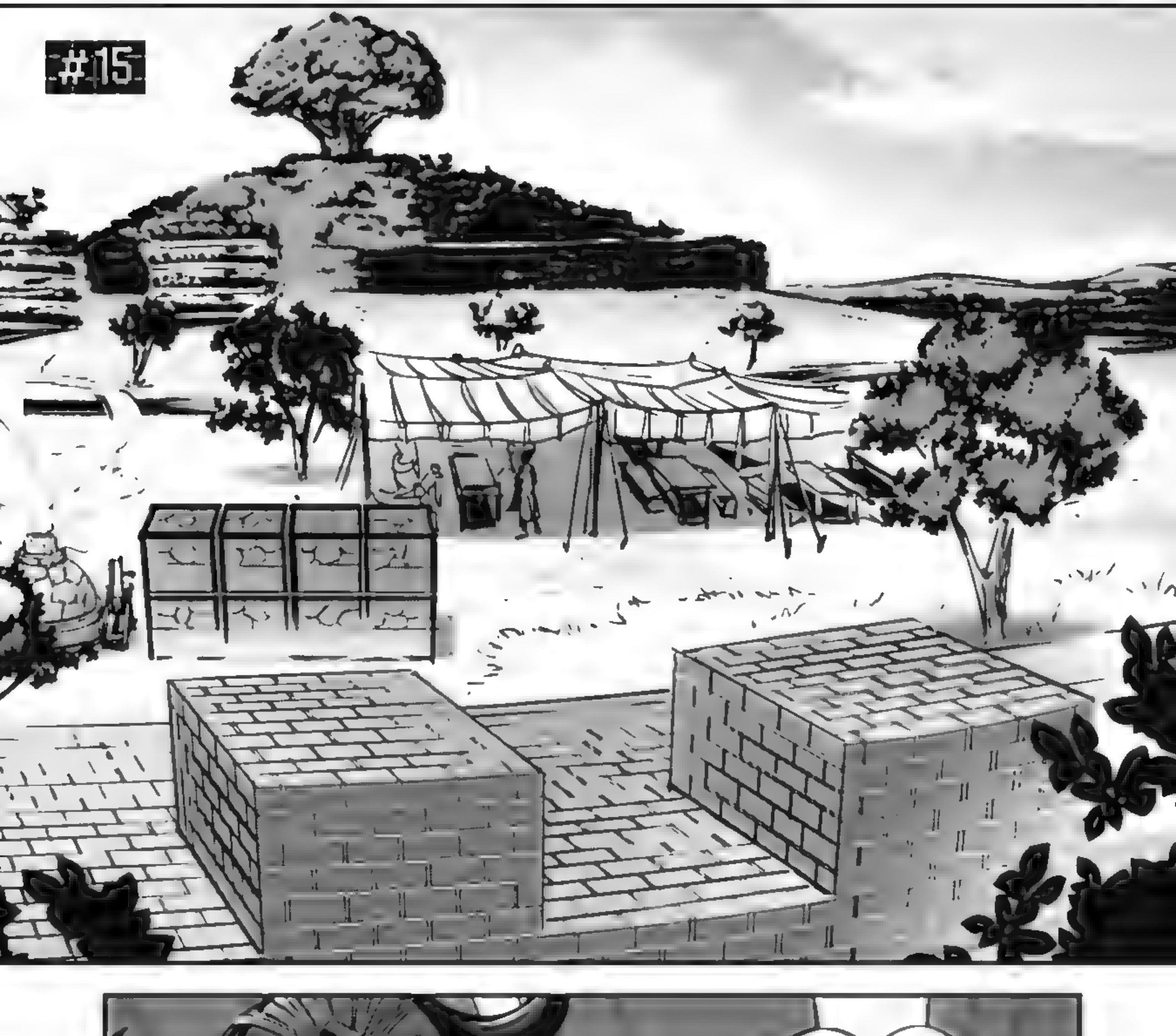
ふむ

よし一度里に戻るぞ

ピル十達を呼んで撤収の伝令を伝えてくれ

了解す

#15



3人じゃ確実に
先手で撃ち込めるのは
1人2発くらいなんだよね

その後は逃げながら
撃つことに
なるんだけどさ

他のギズマを
引っ掛けると……

俺のレンガブロック戦法と
シルフィの近接戦闘が
ないと火力不足か……

なるほど……

3人組でなく
6人組で編成した方が
安全だろうな

確かに
そうですね

わかりました
編成の変更を
通達してきます

ズリ

ズリ

任せた

脚の怪我が……

ちょっと待った
ダナン

なんだ？

ちょっと椅子に座って
右脚を診(み)せてくれ

一刻も早く
伝令を出さなければ
ならんのだが

いーから
座って

メニューが
出た。

添(そ)え木!?

添え木などで
この脚が治るわけが
ないだろう

俺を馬鹿にして
いるのか？

クスクス

むぅ
!?

治療中

無意味なこと——

ボキボキ

よし

一体
何をした？

クスクス

治療だな

一応この薬も
飲んでくれ

……

クイ
思ったより
不味くはないな
そうか
それで脚の
調子はどうだ？
痛みが
無くなった
膝が曲がる!?
クイ
ホ

妖精に悪戯(いたずら)でもされたような気分だ

治ったなら良かったじゃないかほら仕事 仕事

そうだな

礼は後でさせてもらう

ガッ

口元がやるんでましたぜ

たったあれだけで
ダナンの脚を
治したのか……

他にも脚や腕を
悪くしてるやつを
治せるかもな

キュービ

へい
集めておきます

不自由をしている人を
癒せるならそうした
方が良いよな

戦力アップになるし
好感度もアップ
するだろう

まさか本当に
効いちゃうとは
思ってなかったけど

さて
回収してきた
ギズマの肉を分けたい
メルティを呼んで
きてもらえるか

了解です！

これを配分ですか――

何匹分ですか？

すごい量ー

ガラガラ

とりあえず9匹分かな

それは多いですね 塩漬けにしてもあまり日持ちしませんし――

困りました

ドサ

メルティさん結構力持ちだなオメー？

旨い 足りない

コースケの
『インベントリ』？
に入れている間は
腐らないから大丈夫だ

そうなんですか？

なるほど……

めちゃ見られてる

では今日分配する
2匹分だけ
頂戴しましょう

コースケさん
この荷物を
『インベントリ』とかに
収納しておいて
もらえますか？

イモです

もう1品
台車を
借りてくる

一体何が入っているんだ？

俺のご主人様が
シルフィで
良かった――

おう……

メルティだったら
滅茶苦茶
酷使されてたな

ガヤガヤ
ガヤガヤ
ガヤ
ガヤ

……

おーい
大丈夫か？

次
どぞー

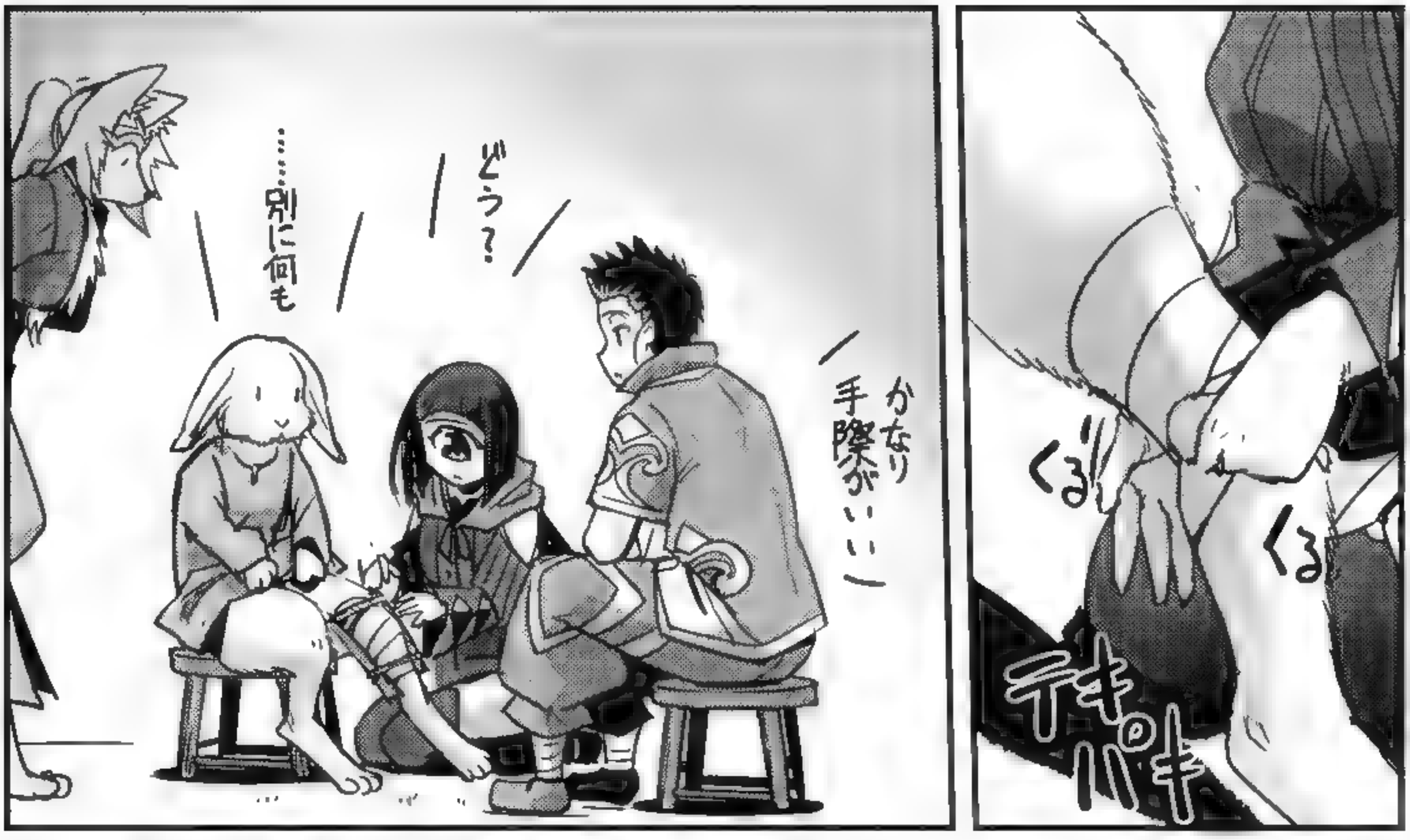
ギズマの触角に
膝(ひざ)をやられそうだ

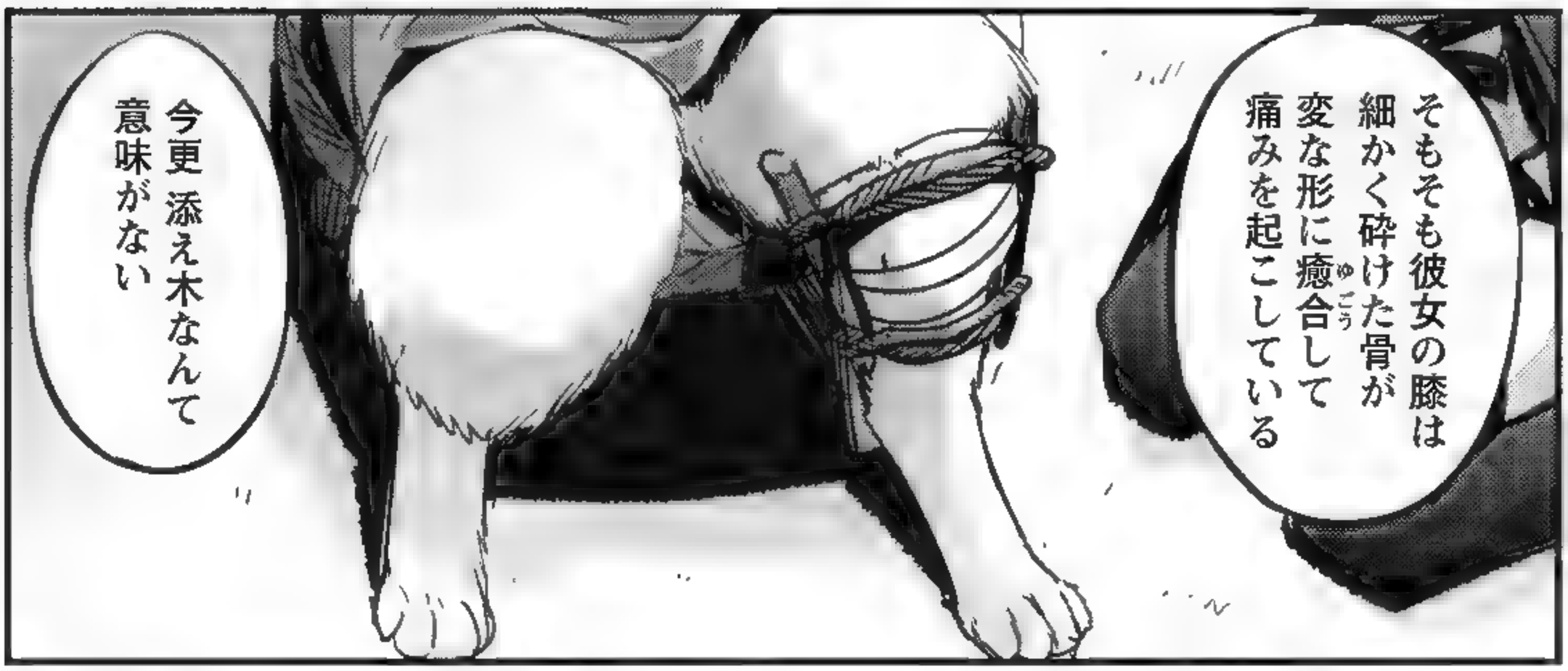
よろしく
おねがいします

次は私に
やらせて
欲しい

きっと道具に
秘密が！

いいけど


くる
くる
ピキッ
どう？
かなり手際がいい
……別に何も


そもそも彼女の膝は
細かく砕けた骨が
変な形に癒合(ゆごう)して
痛みを起こしている
今更 添え木なんて
意味がない

じゃあ俺が
やり直すぞ
彼女の怪我は私が
治療して――

治療中

A

調子はどうかな

痛くない！

痛くない
です！

アイラ？

……

とりあえず
そこらへんのやつー

アイラは終始
この状態だった

理不尽
不条理

出鱈目（でたらめ）すぎる

なんというかコースケの能力は大雑把だな

大雑把言い得て妙

大雑把っていうかもういっそ雑って感じだよな

うん
神様の世界も大変なんじゃないかな
不具合は無いし大丈夫だろう

有用な分には確かに困らんな

森に出ていた兵達も戻ってきたようですね

大怪我をした者はいないようだな

さて午後は……
どうするかな

どうするとは？

もが
もが

ギズマ狩りに
コースケを連れて
行って良いものか
悩んでいる

万が一
死なすようなことに
なったら救われる者も
救われなくなるしな

コースケはどう
するべきだと思う？

そうだな……

チマチマやって
数を減らすよりは
鉄壁の防御を構築
する方が先かな——

拠点防衛の
ことでいくつか
思いついたんだが

ほう
話してみろ

まずは視界の確保だな
それとギズマの突進力を
殺すための障害物

夜戦になる可能性も
あるから明かりの
用意はいるだろう

もっともな話だな
何か対策があるのか？

ヤ

だいまつ"を
用意する

松明って……

ゴ

こんな感じで
ブロックの上に
〝たいまつ〟を設置すれば
ギズマの突進力を殺せて
一石二鳥だろ

ボ
ボ
ボ

これを密(みつ)に
ならない程度に
配置していく

なるほど
それは有効
かもしれんな

村の入口

どうなってんだ？
倒れないぞ

倒れない松明(たいまつ)…

木を伐採して
視界を確保する

あそこから
あのあたり

ｸﾞｲｰ

乱伐(らんばつ)は良くないのだが……

ギズマの襲撃で薙ぎ倒されるだろうし先に切って資材として使ったほうが良いって

精霊弓士の攻撃でも吹き飛ぶだろ？

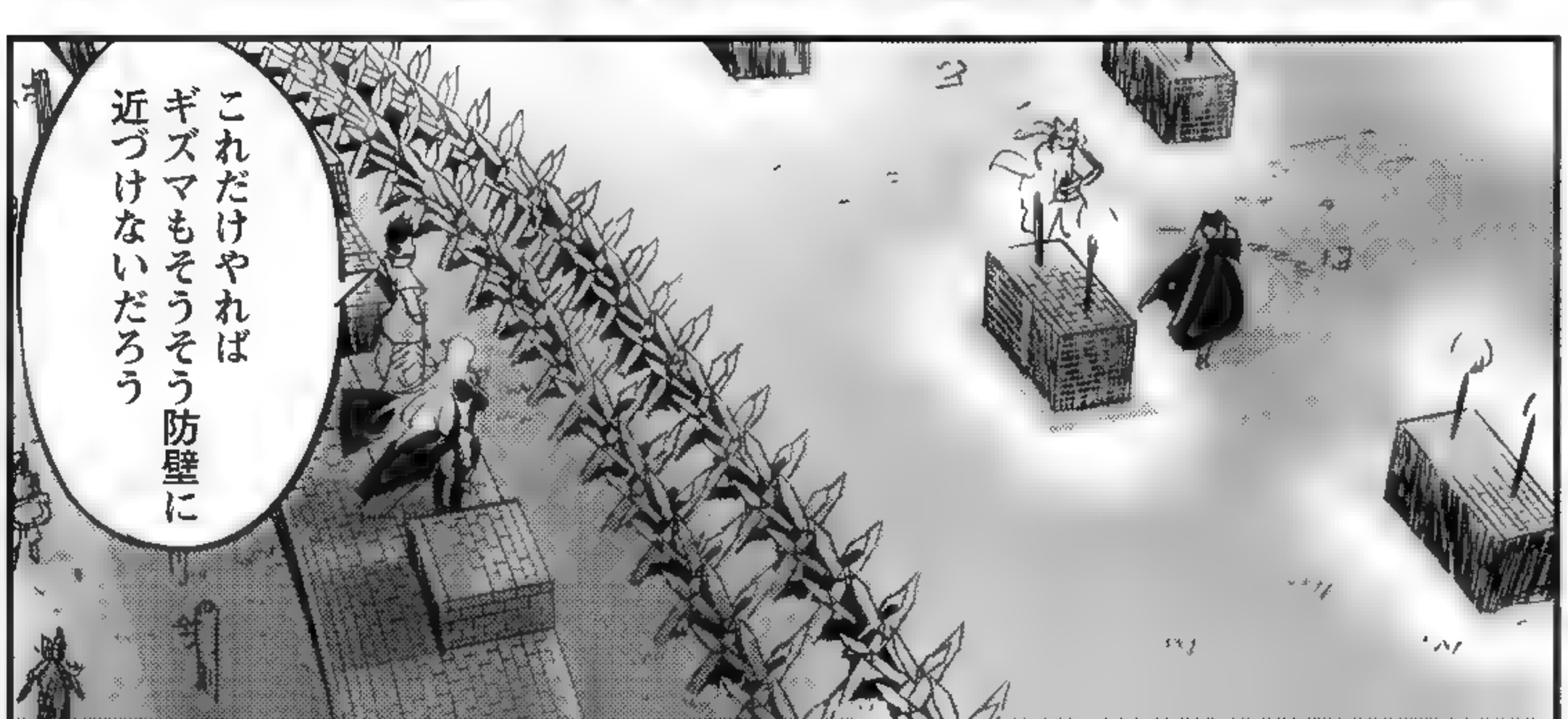
コースケの案には一理あるやってみるのもいいでしょう

それじゃあいっちょやりますか！

ヒュン

こんなもんかな？

んぐさっぱり!
それにたいまつの
おかげで明るい!
ああ 森が……
ふる
ふる


これだけやれば
ギズマもそうそう防壁に
近づけないだろう

なぁコースケ

松明がまるで燃え尽きる様子がないんだが――

〝たいまつ〟だからね仕方ないね

一度設置したたいまつは破壊されるまで燃え続けるのは常識だよね

……そうか

永遠に尽きることのない火……

ニッ

ボボボ

よし見張りを立て我々は休むぞ

んーー働いた！

のびーー

月が赤くないか？

うん？

クル

いやいつも通りだと思うが？

月が赤い――

ドドーン

アイラにも月は赤く見えないのか？

ラニクルの色はどちらかと言うと黄色いと思う

今日も黄色い

ええ……？

どうしたんだ？コースケ

俺だけ月が赤く見える理由はわからんが

俺の知る限り赤い月っていうのは敵のラッシュ――

ドドド

つまり大量噴火が
ある予兆なんだ

きっと道具の
秘密が！

#16

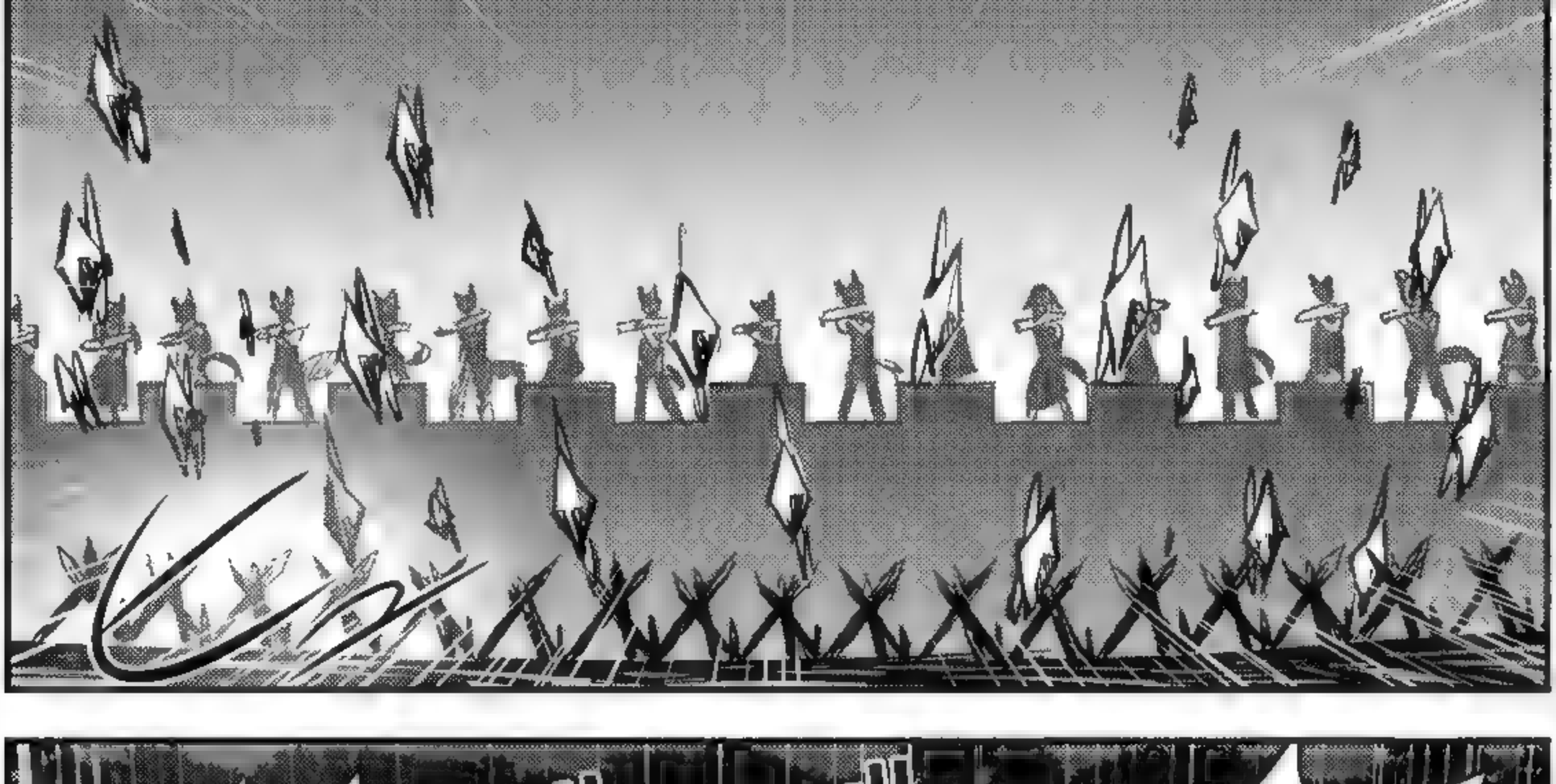
ドドド

構え！

ドドド

ドドド

撃てぇ！



ドス
ドス
GOEEEEE!?
ドド
G!EEEEE!?
ドス

次弾
準備開始！
圧倒的じゃないか
我が軍は
よし今や！

ははは
数が揃うと
圧倒的だよな

カチャ

この武器って

もっと撃ちたい
コースケ弾矢
ちょーだい！

200人ちょいの
射手だっけ

射手(しゃしゅ)の数が
モノを言うからな

構え！

撃てぇ！

ドス
ドス
ドス

単純計算だと
1斉射で
20匹だからな
そりゃ相手に
ならんわな

仲間の死体を
乗り越えて来ようと
するやつはいい的だな

ぐぐぐ

それにしても
皆さんリロード早いな

襲撃が始まった直後は
十秒から十五秒に一回
くらいのペースだったぞ

全員が
改良型クロスボウを
使っても連射速度は
落ちないと思うよ

カチャ

なるほど

獣人は身体が
強靭(きょうじん)だからね

改良型クロスボウの
量産も考えたほうが
いいのかね

横ん!

一資材足りるかな?

突破させるな！撃てぇ！

ｶﾞｼｭｯ

GIEEEE!!

GYAAAA!!

これはエルフの精霊弓士とやらの出る幕は無いんじゃないか？

無いね

コースケさん!?

そうか十数秒に1回の
ペースで撃ち続けていたら
5000本の矢を7～8分で
撃ち尽くすのか――

矢が足りません

ふい！

わかった
好きなだけ
持っていってくれ

クロスボウ狂が俺の隣に陣取ったのってもしかして――

100

ボルトに不自由しないだろうと思ったからか？

キラ

キラ

こんなに！

バラ

ギズマの肉って
どれくらいで
悪くなるものなんだ？

ん？
半日も放っておいたら
ダメになると思うぞ

なるほど……
回収しに行くか

へ？
この中をか？

近接戦闘ができる人員で固めていけば大丈夫だろう

ギズマの肉は結構美味(うま)いし腐らせるのはもったいない

マジで行くの？

村の入り口 簡易指揮所

コースケか
どうした？

?!

ギズマの襲撃が散発的に
なってきただろう？

だから
キルゾーンに転がって
いるギズマの死体を
回収したいと思うんだよ

俺の能力を使えば
素早く回収できるし
インベントリ内では
腐らないからな

なるほど……

では近接戦闘に
優れる者を集めて
回収部隊を編成する

ウォーグ
この場の指揮を任せる

はっ！

近接戦闘ということなら
私も行きますねぇ

ぴょん

たしか
ゲルダさん？

はい 私のことは
ゲルダでいいですよぉ

ぷく

ムネヤ

その剣じゃ
なんとも心許(こころもと)
なさそうだなぁと

そうですねぇ
私 馬鹿力なので
すぐに折ってしまい
そうなんです

そりゃ身体が
大きいものな

普通の長剣のはずが
ショートソードに
見えるよ

何か良さそうな武器を
作ってみるよ
ちなみに好みの得物(えもの)は？

わあ
いいんですかー？

王国で重装歩兵を
やっていた頃は特注の
タワーシールドと
ロングメイスを使って
いたんですよぉ

タワーシールドと
ロングメイスね

作ってくるとダナンに
言っておいてくれ

かぼっ

タッ
タッ
タッ

ロングメイス
ロングメイス

やっぱり『メイス』は
あるけど『ロングメイス』
はないかぁ

こういう時は前みたいに
柄が長く頑丈なメイスを
イメージすれば

もん
もん

ロン
金

ロングソード

ロングメイス

10

3

鋼の板バネ×3

鉄×3

素材が重めか……
まぁ総金属製だと
こうもなるか

後は
タワーシールドだな

ヘヴィタワーシールド

鋼の板バネ×3

木材×2

3

2

2

動物の皮×2

接着剤×1

ついでに俺の武器も
見繕ってみるか

うん
これだな

古今東西で雑兵が持つ
武器なんて槍か棍棒で
決まっているよな

鋼の槍とメイスをそれぞれ
スパイクドクラブ
こと

コースケ
本当に行くつもりか？

シルフィ

精霊弓士の配置は終わったのか？

スパイクドク

メイス

クラフティング

鉄の槍

スパイクド

ウォーハン

ゲルダ
武器ができたぞ
試してみてくれ

やっとな…
調整で随分時間が
かかってしまった

ああ
使えるものを
腐らせるのは
もったいないだろ

わぁ
ありがとうございます

重さもいい感じです
これならギズマも
叩き潰せますねぇ

それは何よりだ

風圧が
音が怖い

俺も獲物を
試し振りするか

新作か？

でも俺には
重くてあまり
馴染まないな

そうか
じゃあメイスは
私にくれ

え？
まぁいいけど

悪くないな

シルフィって
妙に力持ち
なんだよな

――こっちも
風圧が恐い――

さて
用意ができた
なら行くぞ

おう

ではコースケに
簡単に紹介
しておこう

彼女が
ザミル女史(じょし)

私の師匠で槍の名手
メリナード王国の
槍術指南役だった方だ

レオナール卿だ
王国にこの人ありと言われ
『双牙(そうが)のレオナール』と
呼ばれるほどの
二刀流の使い手だ

やっぱり
リザード系の表情は
読めないな…

卿ってことは
貴族だったのかな

コースケの治療で
我輩の脚も元通り
万全である

私もだが
あの妙な治療を
受けたのか…

彼女がシュメル

デカイ！
赤鬼だな

『ミンチメーカー』という
二つ名で呼ばれる
高位の元冒険者だ

よろしくな

おっ おう

この3人と私とゲルダ
アイラそして姫殿下で
回収部隊を編成しました

うむ
いい人選だ

アイラ？
大丈夫なのか？

宮廷魔道士の
肩書きは
伊達(だて)じゃない

大丈夫

目から
ビームでも
撃つとか？

いやきっと魔法的な
何かで戦うんだろう
ちょっと楽しみ

コクリ

チラッ

準備はできたか？

おおっ！

作戦目標は
ギズマの
死体の回収だ

回収は
コースケが行う

コースケ以外の人員は
コースケを守ることを
最優先とする

では開門！

#17

ほい

ほい

ほい

ほい

ほい

ほい

貴公(きこう)の能力は
なんというか――

治療したり
モノを消したり……

奇妙だな

ほい！

よくわかんねェけど
便利な能力だよなァ
魔法とは違うんだろ？

そうだ
コースケは魔力を
持っていないからな

魔力を持ってない……
ねェ

ロクに魔法が使えない
アタシとしちゃや
親近感が湧(わ)くねェ

何が色々
言われて
いる

キョロ
キョロ
警戒を怠(おこた)るな
ギズマどもは
奇襲が得意だ
そうですねぇ
私は折角ですから
この武器を試して
みたいですけどー
見事な武器だな……
羨(うらや)ましい

ダナンの武器も
彼が作ったのだろう？

はい 師匠

視線が……

リザード系は表情が
わかりにくい分
目で語ってくるな

私にも
武器を

作って
欲しい

……

我輩も もう少し
まともな剣が
欲しいものだ

それを言ったら
アタシなんか
ただの丸太だぜ？

丸太

でん

ボロ

腐食

ボロ

刃こぼれ

ボロ

刺さる視線が刺さる…

ザク

ザク

ヘルプミィ！

？

作ってやれ！

あ
はい

シルフィの許可が
出たんで今度
作りますよ

どんな武器が
良いのか考えて
おいてください

うむ

承知した

やりい♪

人は城 人は石垣 人は堀
って武田信玄も
言ってたらしいしな

GIEEEEEEEEE!

む
客のようで
あるな

やばいな
逃げるか

GYA

GYA

GYA

なに 心配は
要らぬよ

ここでなら
囲まれることも突進を
受けることもない

ブン

ブン

レオナール卿は
楽観的に過ぎる

つっても
レオナールの
おっさんの
言う通りだろ？

おっさんとは不敬な
物言いであるな

今の状態で貴族も
何もあるかよ

コースケは
気にせずギズマの
回収を進めろ

そう言われれば
そうであるな

アイアイマム

前に出ますねぇ

側面に回り込む

来るぞ！

ギズマが襲ってくるのに

なんだろうこの安心感は

はぁっ！

おぉーー

ええい！

OH...

ふむ

ふっ！

おらー

よそ見してんじゃねーぞっと！

ズドン

シュメルよ
ミンチではギズマの
死体が回収できない
のである

悪い力加減を
間違っちまった

え？ミンチ？
ナンデ!?
ミンチナンデ!?

逝れ雷霆——

ライトニング

魔法すげー！

なあシルフィ！
魔法だぞ！
すげえな魔法！

初めて魔法を見た子供じゃあるまいし…

ってそうか

コースケはまともに
魔法を見るの初めてか

そうだよ！
俺が見たことが
ある魔法は
シルフィが傷を
癒やしてくれた
やつだけだぞ

そうだったな

アイラの破壊魔法は
正に
宮廷魔道士レベルだ

へーン

なかなか見られる
ものではないぞ

姫殿下に褒められた！

ドヤ

ポワ

あのさ——

みんな俺のことを
面白人間みたいに
言うけど

この面子の方がよほど
面白人間達じゃね？

一撃で叩き切ったり
潰したりミンチにしたり
残虐死させたりは出来ないよ

ハチ

ハチ

バッター！

ドッカーン！

技を鍛え
魔力の扱いに
精通すれば

これくらいは
誰だって――

GiGyi

出来るっ！

ガチャ

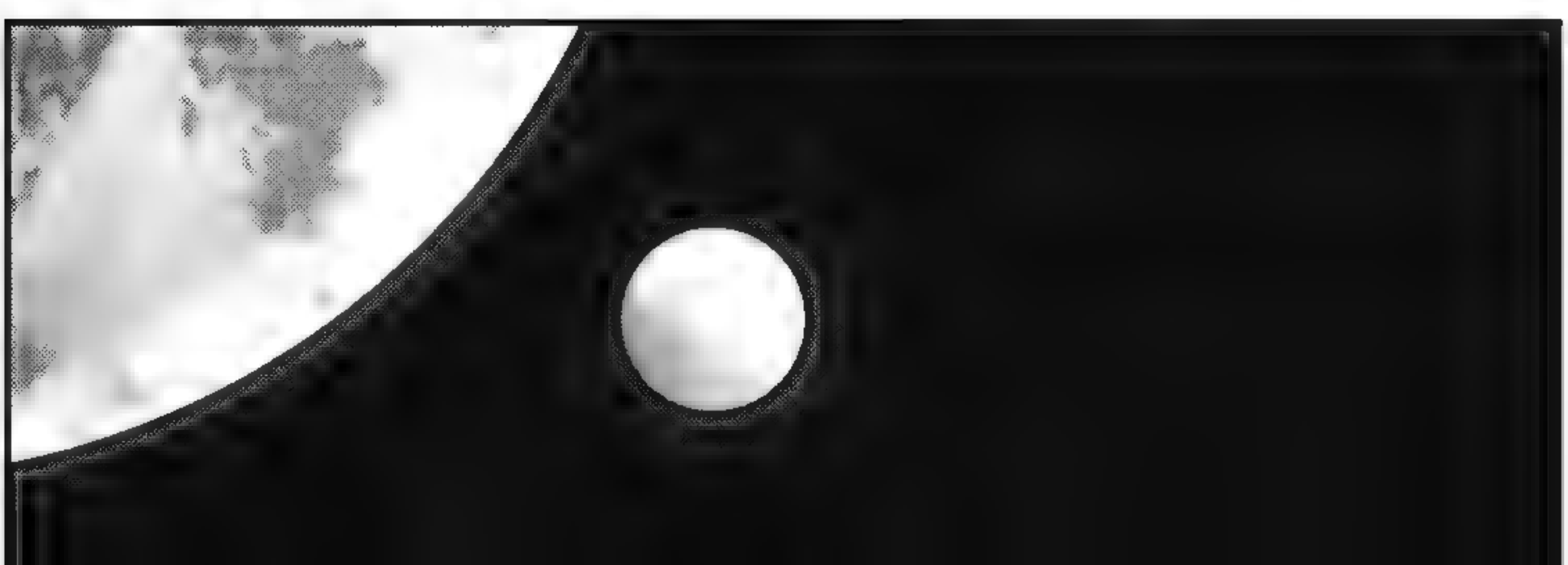
ええ～？
ほんとに『ござるかぁ～？』

だとしたらこの世界の住人のほうが逞ましくてイヤだと思うけど…

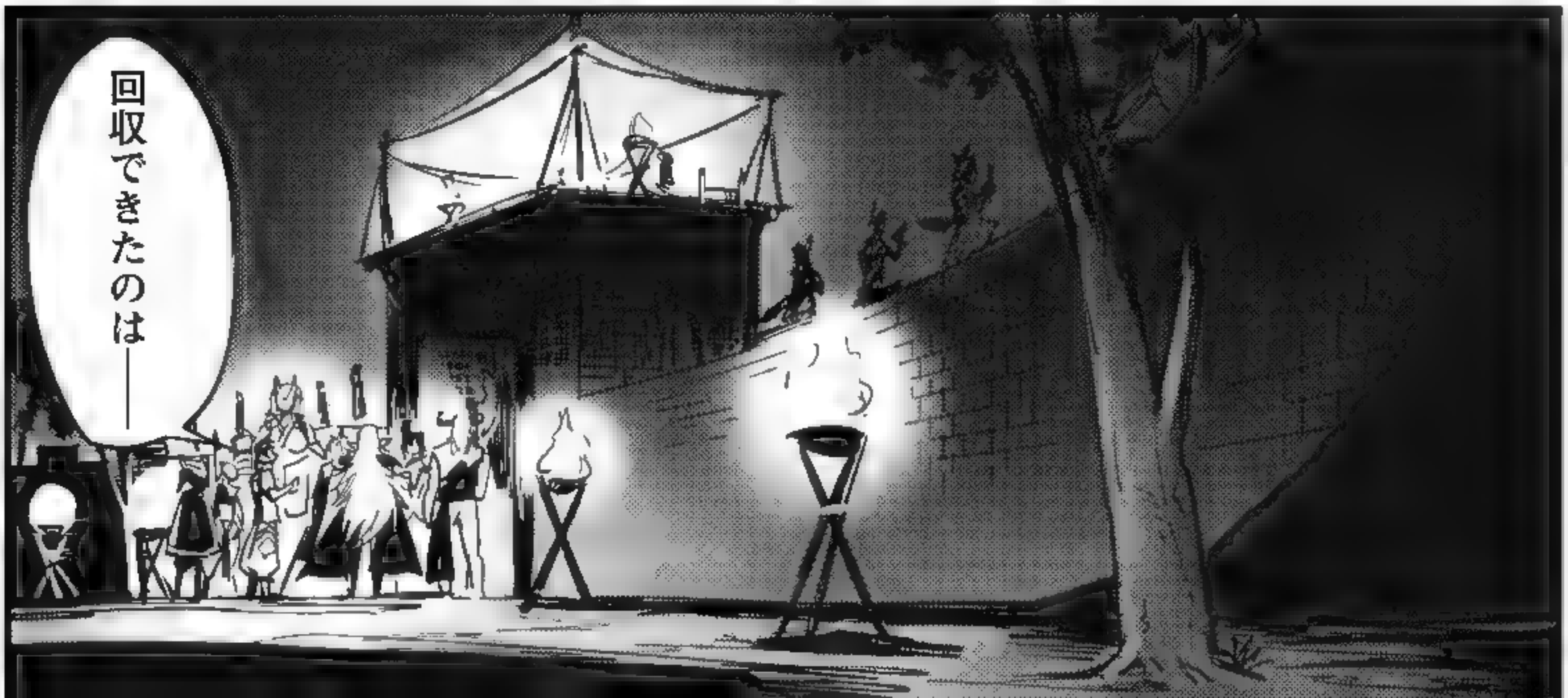
こえ…

それはお互いの常識の違いというやつだろうな
考え事をしている暇があったらとっとと作業を進めろ

アイアイマム



おー


回収できたのは——

2016
ギズマ死骸

メルティが
喜びそうだ

一日二匹で難民全員分
だから一〇八日分の
ギズマ肉が手に
入ったということか

メルティ
だけじゃなく
難民達も喜ぶさ

ギズマの肉があるだけで
食生活が随分と変わるからな

そうですよぉ
お肉があるだけで
スープの味だって
だいぶ変わりますし

ギズマの肉は
良い出汁が
出るのであるな

インベントリ I

コースケ殿のお陰で
私も狩りに出られる
ようになるのであるな

今までタダ飯を
食っていた分皆に
恩を返せるのである

レオナールのおっさんは
自分が美味いものを
食いたいだけだろ

それにしても
やはり聖王国から振ってきた
この剣はもう限界であるな

魔力を通し過ぎると
剣自体が砕け散り
そうであるな

剣聖 剣を選ばずと
言いますが
それにしても限度がある
この槍も酷いものです

ツ

わかった
わかったって

DX

アタシのはデカくて
頑丈ならなんでもいいぜ

私も
もう少しリーチの
ある武器が欲しいな

シルフィも
かよ！

ﾌｨﾌｨ

私もアレを使った杖が欲しい

アレ？

ああアレか……ミスリルだっけ？

今の設備で使えるかどうかわからないし魔法の杖って何か特別な加工とか装飾とかいるんじゃないのか？

ん確かにそう

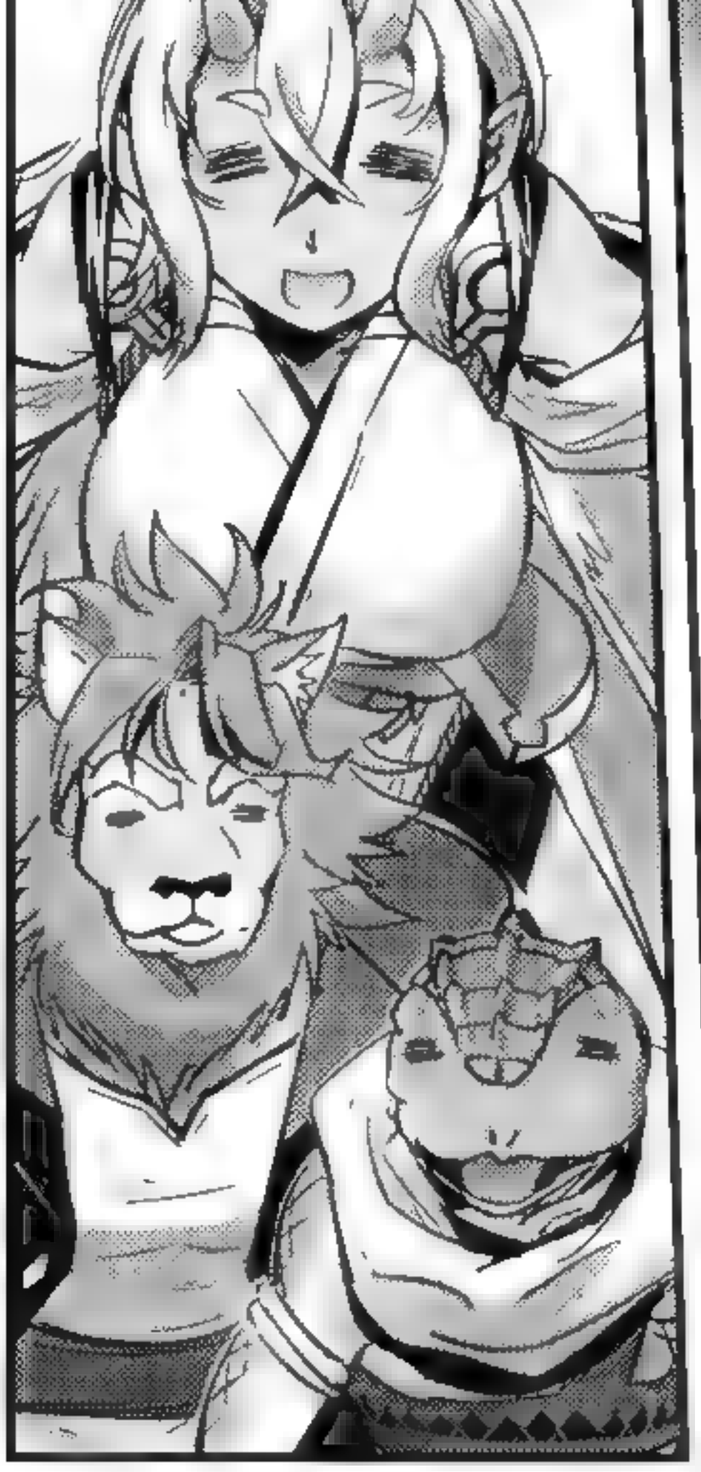
図面を引いてくる

お手柔らかに頼むぞあまり精緻なのはダメかもしれないし

ズバッ

どういう武器が良いのか
もう少し具体的に
教えてくれ

切れ味や打撃力とか
重視する性能や
直剣曲刀や片刃諸刃とか
どんな形状なのか



私は刺突に優れる槍が良い
ただ刀身は少し長めに
斬ることも出来ると助かる
なっていると助かる
重いといい

アタシは
いいけど
刃筋が
苦手なんでね
できれば打撃武器が
良いねエ

こんな感じ

斬撃と
打撃に優れる
幅広の剣が好みである
どちらかと言えば
片刃のほうが好みである

シルフィの武器は
どんなのが
良いんだ？

一応聞くとく

コースケの作ってくれる
武器ならなんでも良いが

せめて武器の
種類くらいは
決めてくれよ

うーん

やはり
刃物が良いな

刃物か……

そうだな

この前
話してくれた
シミターはどうだ？

シミターか！
俺自身がシルフィに
薦めた武器だしな

シルフィみたいな
美人さんには優美な
装飾の施された
シミターが似合っ
――

そうだ！

アイラもミスリルで杖を作らせようとしているし

いっそミスリルで作ってみるか？

ミスリル鉱石

19 2214 223 3 12 121 81 54 03

試しにやってみるのも良いかも知れない

ちょっとやってみようか

ミスリルインゴット

12 99 2971 331 1307

# #18

## サバイバル9日目

姫殿下

報告します
周囲にギズマの影は
見当たりませんでした

そうか
報告ご苦労

散発的になった
ギズマの襲撃は
空が明るくなる頃には
ピタリと止まって
しまいました

ブーン
ブーン

ギズマの襲撃を
無事乗り切ることが
出来たようだな

少々野卑(やひ)な
雰囲気の剣である
実用的であるが

ブンッ

素晴らしい

ははは！
こりゃ良い！

ギズマで試し切りが出来なかったのが残念である

まったくだぜ

ふわぁ…

喜んでもらえたなら何よりだ

ギズマの回収終わったぜ

インゴットの錬成に2時間

ちゃんとシルフィのも出来たよ特別製のやつ

本体のクラフトに4時間の大作だ

コースケこれはまさか……？

なんと見事な……
姫殿下
それはもしや

……ミスリルだな

コースケ
この剣の銘(めい)は
あるのか？

いや
特につけてないけど

イメージとしては
青白い月の光って感じで
作ったんだよな

つけるなら月光
ムーンライト……は
流石にアレだな
ブルームーンは
いまひとつ……

青白い月
ペイルムーンか……

そうだ
ペイルムーンで
どうだろうか？

良い名だな
今からこの剣は
ペイルムーンだ

おお――

パチ
パチ
パチ

パチ パチ

随分 反応が良いな？

ミスリルの名剣は
王家の家宝級の一品
異世界の稀人(まれびと)から齎(もたら)された
という逸話もつけば箔(はく)も十分

うおっ!?
いつの間に！

ヒュッ

その包みと巻物は
杖(ア)の図面(レ)と
ミスリル鉱(ア)石(レ)か……

渾身の図面だ！

コースケ
ギズマの死体を
出してくれ
試し切りをしたい

は、はい
承りました

うむ

ズル…

斬れ味良すぎじゃね？

おお～～～

ノロリ

素晴らしい剣だな
自分の足や腕を
切らぬように
気をつけなければ

姫殿下
不肖(ふしょう)このレオナール
いつでも姫殿下の修練にお付き合い致しますぞ

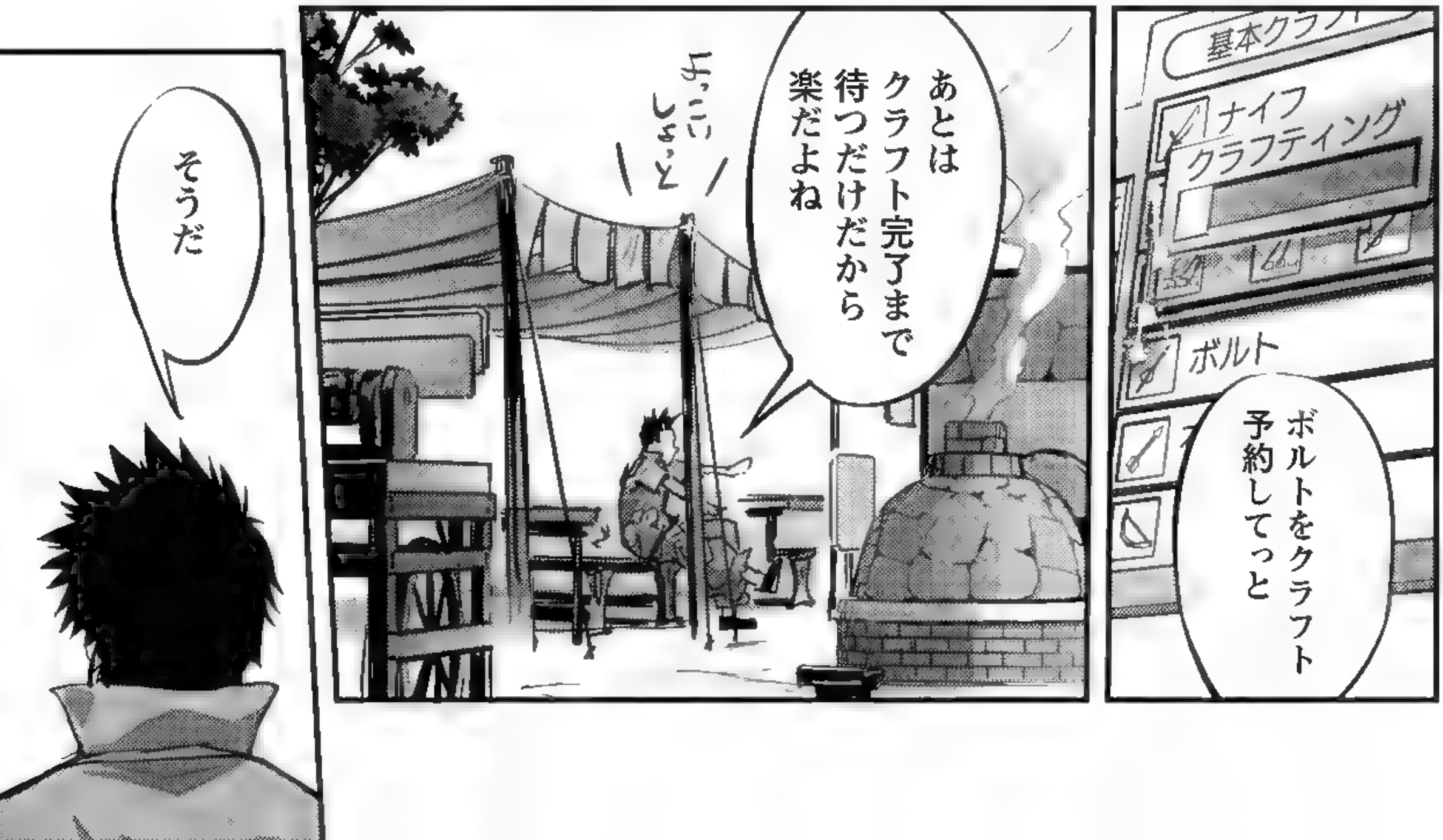
うむ
頼むことになるだろう

このザミルめも
お使いくださいませ

それでは皆
引き続き作業を頼む

折を見て休息を
取るように



久しぶりに
アチーブメントや
レベルの確認するか

鉄インゴット

ステータス&スキル

Lv.12

EXP

空腹度 90

乾き度 80

体力 120

スタミナ 120

疲労度 60

ステータス異常

12

熟練工

解体工

修理工

大量生産者

伐採者

採掘者

解体人

強靭な心肺機能

俊足

豪腕

優秀な射手

鉄の皮膚

ピロン

おおっレベルが
凄い上がっている！

Lv.12

EXP

乾き度 100

体力 120

スタミナ 120

疲労度 100

てか
数値
ようになっているし

体力 スタミナ
共に１２０なのか

スキルポイントは
12に増えてる

12

ポチ
ポチ
思い切って一気にとってみるか
ポイントは一レベ毎に一ぽっぽいな

・熟練工 ―――― クラフト時間が20%短縮される
・大量生産者―― 同一アイテムを10個以上作成する際に必要素材数を10%減少
・伐採者 ―――― 植物系素材の取得量が20%増加
・採掘者Ⅱ ――― 鉱物系素材の取得量が40%増加
・解体人 ―――― 生体系素材の取得量が20%増加
・創造者 ―――― アイテムクリエイションの難易度が低下する
・強靭な心肺機能　スタミナの回復速度が20%上昇
・俊足 ―――― 移動スピードが10%上昇
・優秀な射手―― 射撃武器による攻撃力が20%上昇
・鉄の皮膚―― 被ダメージを10%減少

こんなモノかな
10個
取っておこう
てか40%も採取量が増えるならもっと早くとっておけば良かった
失敗したな……
次はアチーブメントっと
ぽちっ
新しいのが増えてるな

アチーブメント

| | |
|---|---|
| 初めてのクラフト | 初めてアイテムをクラフトする |
| 初めての創造 | 初めてアイテムを創造する |
| 初めての調合 | 初めてアイテムを調合する |
| 初めての解体 | 初めてクラフトアイテムを解体する |
| 初めての採取 | 初めて採取を行う |
| 初めての調合台 | 初めてアイテムを調合する |
| 駆け出しハンター | モンスターを合計十匹倒す |
| ??? | 隠されたアチーブメントです |
| 初めての採掘 | 初めて採掘を行う |
| 初めての修復 | 初めてアイテムを修復する |
| 初めての鍛冶施設 | 初めて鍛冶施設をクラフトする |
| 初めての獲物 | 初めて生体素材を獲得する |
| 駆け出し武器職人 | 武器を合計百個作成する |
| | 幻想金属を使ってアイテムを作成する |

オーラ

ステータスが
数値化されたのは
この能力か

| | |
|---|---|
| ??? | 隠されたアチーブメントです |
| 初めての | 体力とスタミナの数値化がアンロックされる |
| 初めての | |
| 初めての調合台 | 初めて調合台をクラフトする |
| 駆け出しハンター | モンスターを合計十匹倒す |
| ?? | |
| 初め | 体力とスタミナが１０ポイント上昇 |
| | 初めてアイテムを修復する |

品質５％上昇って
分かりづらいけど
10％短縮は
大きいな

| | |
|---|---|
| 初めての | 武器作成時、品質が５％上昇 |
| 初めての | る |
| | 初めて主体素材を獲得する |
| 駆け出し武器職人 | 武器を合計百個作成する |
| 幻想鍛冶師 | 幻想金属を使ってアイテムを作成する |
| ??? | 幻想金属を使用したアイテムのクラフト時間が１０％短縮されるようになる |
| ??? | |

| | |
|---|---|
| ??? | 隠されたアチーブメントです |
| ??? | 隠されたアチーブメントです |
| 女泣かせ | ５人以上の異性から好意を持たれる<br>刺されても知らないゾ☆ |
| ??? | |
| ??? | 異性への攻撃力が５％上昇 |
| ??? | 隠されたアチーブメントです |

『知らないゾ☆』
じゃねえよ
ぶっ殺すぞ

という
身に覚えが
ないんですが？

え？
誰？

シルフィ以外の
知り合いの
女性っていうと

まさか
エルフの長老衆て
ことはないよな？

ダメだダメだ
考えないない
ことにしよう

俺はシルフィ一筋
それでいいじゃない

さて他には——

！

| | |
|---|---|
| 初めての獲物 | |
| ??? | 隠されたアチーブメントです |
| ??? | 隠されたアチーブメントです |
| 生還者 | 赤き月の夜を初めて生き延びる |
| ??? | 隠されたアチーブメントです |
| ??? | |
| ??? | 隠されたアチーブメントです |

※スキルレベルアップがアンロックされる

……

ふむ
定期的な襲撃か

思い過ごしだとは
思うんだけどな

俺の能力の
理不尽さから言って
あながち否定も
できないしな

だから防壁の強化を
しておきたいんだ

わかった
ダナンや長老衆に
防壁の強化を進言
することにしよう

そうそう
あの規模の襲撃が
起こるとは思えないが

資材の調達に関しては
メリナード王国民や
エルフ達にも頼れるはずだ

そうか
ありがとうな
さっそく明日は
粘土集めだな

別に感謝されるような
ことではないさ

コースケの心配事を
解決するために
私が動くのは
当たり前のことだし

それ自体は皆の利益に
なることだからな

それじゃ俺は
寝る前にアイラに
頼まれた杖を――

711

ハッ

ちゃ
ちゃ
ちゃ
ちゃ
ぱ
ぱ
ぱ

折角 私と2人きりなのに
他の女の名前を口に
するのは感心しないな？

あ

うん
ごめん

ご主人様のことを1番に
考えられない奴隷には
躾(しつけ)が必要だな？

コースケ？

ちょっ！

ええと

はい
そうですね？

ふふ
では躾けてやろう

立場がっ

立場が逆じゃないですか？

シルフィさん？

ズル

あっ

アッ

えちょ

サバイバル10日目

もう
お婿にいけない

ふふ
私が貰ってやるから
心配するな

支度をして
出発するぞ

11日目

お主の断崖絶壁は
五百年前から
変わっておらんの
疾れな

ほっ 表に出ろ

12日目

ゴメン
杖はまだ
クラフトしてない

ガー!

13日目

ミスリルの名剣が
欲しいクロスボウー
ミスリルの名槍ー

サバイバル15日目

コースケ
月は赤いか？

14日目

大丈夫みたいだな

1週間の調査をしたが
黒き森に入り込んでいる
ギズマはもう見当たらず

オミット大荒野でも
その数を減らしている
みたいだからな

ところで…
月が綺麗ですね

襲撃の周期って
定期的じゃないのか？
まったくテキトウな
設定だな…

そうだな
今宵の月は美しい

ペイルムーンのように
青白い月というのも
見てみたいが

やはり私はこの優しい
光の月が好きだな

伝わってない…

これからどうする？

これからか……

コースケのおかげで
城壁の改築も終わったしな

メリナード王国を
取り戻しに行くのか？

そうだな

私はそうしたいと
思っている

だが——

やるなら
俺は手伝うぞ

今更シルフィと離れる
気にはなれないしな

コースケ
お前は……

だが現実的な問題もある
我々は精々３００人ほどの
小集団だ

メリナード王国に
駐留している
聖王国の軍を打ち破る
ことなど出来るはずもない

そこはそれ
いくらでも
やりようはあるさ

数で負けるなら罠を
作って戦えばいいし
罠も使って
こっちにはクロスボウもある
それに硝石も貯まってきたんでアレが
作れるようになるし――

コースケがそう言うと
簡単なことのように
思えてくるな

俺は楽観主義者なんだ

ニッ

……

？

決めた――

私は
メリナード王国を
取り戻す

書き下ろし小説

# 【胡蝶の夢】

文／リュート

「……っ!?」

微睡み、覚醒。

あまりにもあまりな夢の内容に私は声にならない声を上げながら身を震わせ、目を見開いた。

「あ……れ？」

見慣れない天井。まるで木の洞の中みたい。それになんだか落ち着く香り。木の香り、草の香り、甘い花の香り、蜜の香り。森そのものに包まれているような香り。あとは肌触りの良いシーツの感触と、温かい人肌!?　だれ!?　と、驚きながら身を離して視線を向けると、そこにはあどけない顔で眠る物凄いイケメン。褐色の肌、尖った耳、きらきらと輝く銀色の髪の毛。

「あ、あぁ……」

そう、この人は、この……人……？

「あぁぁぁぁアアアッ!?」

「痛ッタァッ!?」

私は全力でイケメンの寝顔に平手を叩きつけ、イケメンはその一撃で完璧な目覚めを迎えることになった。

◆◆◆

「朝一番で契りを交わした主人の顔に平手を叩きつけるとは、なかなかのご挨拶だな？」

「誰が主人か」

「私だが？」

そう言って褐色肌のイケメンエルフ――シルフィードが不敵な笑みを浮かべる。ぐぬぬ、イケメンだから素っ裸でもドヤ顔をすると絵になるなこいつ！

「昨日はあんなにぴぃと鳴いて甘えていたというのに、まったく」

「な、鳴いてないし……」

彼の言葉で昨晩の醜態を思い出し、顔が熱くなる。違う。あれは違う。ほら、あれだ。吊り橋効果的な。あとなんかお酒を飲まされたし、それになんだかやたらと優しい言葉をかけられて……そう、一時の、一時の気の迷い。

いや苦しいな。自分で言いながらこれは苦しい。色々と冷静じゃなかったのも間違いないけれども。

身体と顔を隠すためにシルフィードから剥ぎ取って被っているシーツの隙間から、彼へと視線を向ける。何が面白いのかニヤニヤとこちらを眺めているな、こいつ。

「それで？　怖い夢でも見たのか？　ほら、慰めてやろう」

「がるる」

全裸でベッドの上に寝そべったままこちらへと手を伸ばしてきたので、威嚇しておく。あの手を取ったらまた昨晩みたいに……うわー!?

「お前は本当に感情が豊かだな。声に出さずとも表情がくるくると変わって見ていて飽きない。こら、隠すな隠すな」

「思い出しちゃったよ！　思い出しちゃったよ！

「うぅ……いっそ殺して」

「断る。お前の命も、身体も、心も全て私のモノだ。お前の自由になるものは何一つ無い」
そこでニヤニヤ笑いを引っ込めて真顔になるのは卑怯だと思うの。なんだその台詞？　俺様系か？　その超高い顔面偏差値と合わさってそのもの過ぎて逆に笑えるんですけど。というかしまえ。その股間の凶器をしまいなさい。全裸でこっち向いて寝釈迦の姿勢だから完全にぼろんしてるから。乙女の私――いや乙女じゃなくなったけど。女の私の前なんだから遠慮しろ。
「うん？　なんだ、朝からか？　私は構わんが」
「私が構うわ！」
私は叫んで被っていたシーツをフルチンダークエルフに投げつけた。

◆　◆　◆

「これは、だんじて、れんきんじゅつでは、ない」
「えー……？」
私は大鍋の中身を適当にかき混ぜながら、ジト目……とっても大きなジト目の男の子に向かって首を傾げてみせた。そんなことを言われても、私の知っている錬金術というのはこういうものなので仕方がない。適当にかき混ぜているだけに見えるかもしれないが、実は私にしか見えない素材の属性とか品質値とか付与効果とか色々あって、ちょっとしたパズルを現在進行系でやっているところなのだけれど。
「ところで、今は何を作っている？」
「爆弾だね」

「……これが材料？」
「そうだね。ウニだね」
「これは雲丹ではない。栗。毬栗」
「ウニって呼ぶのが伝統だから……」
私の断固たる主張に、つ目の男の子……アインが大きな一つ目を黒く濁らせる。うん、ちょっと悪ノリが過ぎたかもしれない。でもこれだけは譲れないんだよね。リスペクトは大事だから。
「もうウニでいい。なんでこれで爆弾ができ――」
「はい、できたよ」
鍋から光が溢れ出し、ポンッというコミカルな音を立てて木製のハンバーガーにトゲトゲがついたような物体が錬成される。
「これを投げつけると爆発した上にトゲをばらまくよ。効果は全部盛りできてないけど、特性はそこ有能なのをつけられたから、通常使用する分には問題ないと思うよ。あ、多分大丈夫だと思うけど味方を巻き込まないように気をつけて投げてね」
こういう低レベルの攻撃アイテムなら戦士系のキャラとかでも使えるんだよね。これなら狩りにでも何にでも使えるはず。ところでなんで君は背景に宇宙を背負って呆然と爆弾を見つめているのかな？
「ああ、そうそう。アイン、昨日くれた薬草、もう少し数が欲しいんだよね。採取しに行かない？」
「……シルフィ兄の許可が要る。許可が出るなら、案内する」
「そっかー、それじゃあ一緒に頼んでよ。アレと二人だと怖いし」
「？　シルフィ兄は強い。何も怖いことはないと思う」

「あー……そういう意味じゃなくてね？」
あまりわかっていない様子のアインにこれ以上何か言うのも憚られるので、適当に誤魔化しておく。はぁ、あいつもこれくらい可愛げのある性格になればなぁ。

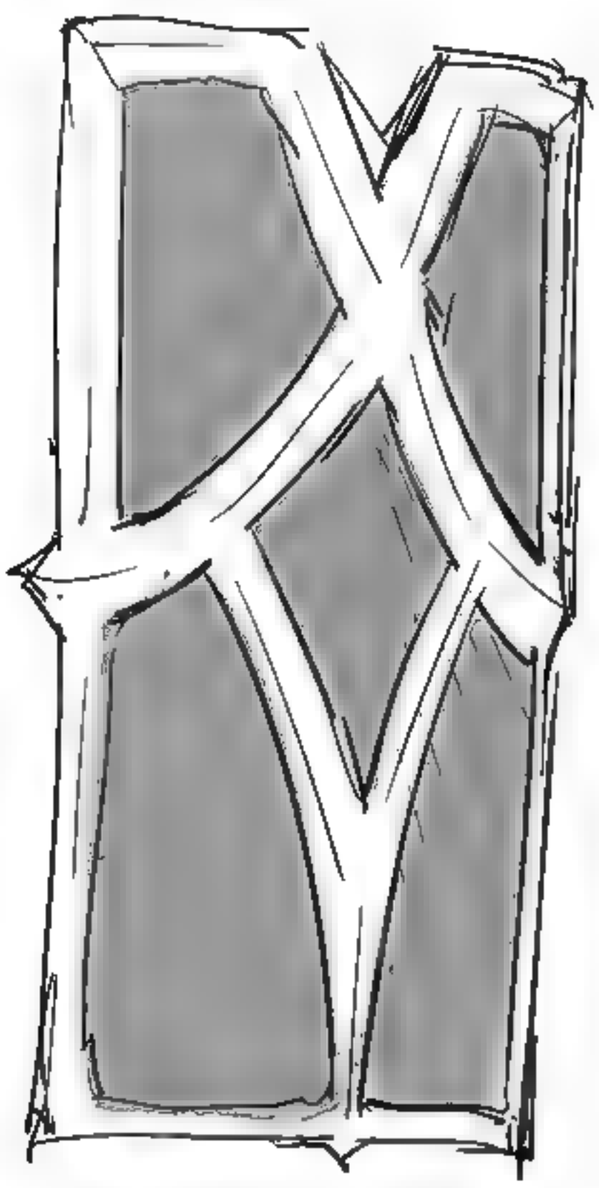
◆　◆　◆

「という夢を見たんだよな。いやにリアルな感じでさ」
「ふむ……意外と夢でも無いのかもしれんぞ？」
「コースケが女で、私達が男という世界も可能性としては存在したのかもしれない」
俺が女で、シルフィ達が男の世界ねぇ……そしてこっち俺とあっちの彼女はお互いの世界を夢だと思い込んでいるってわけか？　ロマンチックなんだかなんなんだか。
「俺はこのままが良いや」
「そうか。それは幸いだ」
そう言ってシルフィが微笑む。
さて、休憩は終わりにして作業を続けますかね。さっさと壁を仕上げなきゃならん。胡蝶の夢に思いを馳せるよりも、今は皆の命を守るために動かないとな。

MATERIAL

# 設定資料

# ゲルダ
## メリナード王国の重装歩兵



「これならギズマも
叩き潰せますねえ」

コースケよりも背の高い、大柄なクマ系の獣人女性。
丸い耳が可愛らしい。
メリナード王国では重装歩兵として戦っていた。
おっとりした感じだが、素手でギズマを倒すほどの剛力の持ち主。

# エルフの里の長老達

「その男は何者か、答えよ」

コースケ ※身長比較

エルフの里を束ねる長老達。
見た目は子供から老人くらいまでの人と幅広い。
シルフィと会うたびに彼女をからかって楽しむ気楽な面を持つが、
一方では天変地異とも思えるほどの精霊魔法の使い手。

# あとがき

コミックス三巻をお手に取っていただきありがとうございます！
リュートです！
ついに三巻、感無量ですね。
今回もシルフィがえちちで抄りますね。
素晴らしいね！　おっぱい！
そして今回はバトルパートあり、新キャラ多数と
SASAYUKi先生にはご苦労を強いてしまい恐縮です。
ですが、皆の姿が見られて僕は大変に満足です。すみません！
でもありがとうございます！

リュート

# あとがき

どうもSAKAUKIです

3巻目を出すことができました（わーい）
読んでくださってる皆様のおかげです
本当にありがとうございます。

小説一巻目を消化して二巻目に突入です
このまま続いたらいいですね
次もヨロシクお願いします。

仕上げを手伝ってくれてるGody氏.
担当の鈴木氏 関係者各位
ありがとうございます,

GC NOVELS

# ご主人様とゆく異世界サバイバル生活

Different world survival to go with the master

Text リュート
Illustration ヤッペン

コミックスでは見られない亜人とのイチャイチャライフ!?

①～⑥巻まで好評発売中!

# 重版続々大ヒット中!!
# RidеComicsラインナップ

2021年12月5日　初版発行

漫画　SASAYUKi
原作　リュート
キャラクター原案　ヤッペン

発行人　子安喜美子
編集　鈴木寛治
装丁　AFTERGLOW
本文装丁　池田太郎（CE編集部）
印刷所　株式会社広済堂ネクスト
発行　株式会社マイクロマガジン社
〒104-0041　東京都中央区新富1-3-7 ヨドコウビル
[販売部] TEL 03-3206-1641 ／ FAX 03-3551-1208
[編集部] TEL 03-3551-9563 ／ FAX 03-3297-0180
https://micromagazine.co.jp/

ISBN978-4-86716-211-8 C0979
©2021 SASAYUKi ©2021 Ryuto ©MICRO MAGAZINE 2021 Printed in Japan

本書はWEBコミック誌「コミックライドAdV 2021年6月号～11月号」（https://www.comicride.jp/）に掲載されていたものを、加筆の上書籍化したものです。

定価はカバーに表示してあります。
乱丁、落丁本の場合は送料弊社負担にてお取り替えいたしますので、販売営業部宛にお送りください。
本書の無断転載は、著作権法上の例外を除き、禁じられています。
この物語はフィクションであり、実在の人物、団体、地名などとは一切関係ありません。

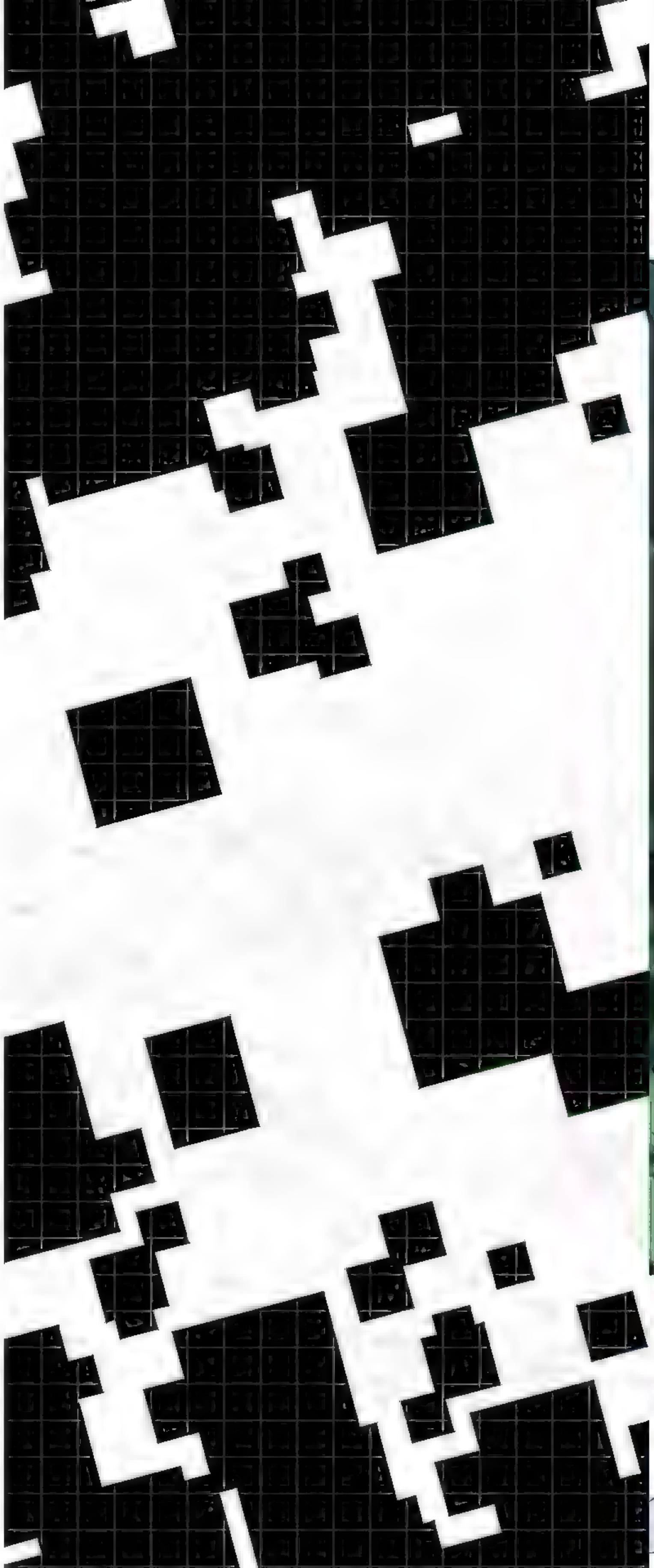
**アンケートのお願い**

右の二次元コードまたはＵＲＬ（https://micromagazine.co.jp/me/）をご利用の上、本書に関するアンケートにご協力ください。

■スマートフォンにも対応しています（一部対応していない機種もあります）。
■サイトへのアクセス、登録・メール送信の際にかかる通信費はご負担ください。

**ファンレター、作品のご感想をお待ちしています！**

宛先　〒104-0041　東京都中央区新富1-3-7　ヨドコウビル
株式会社マイクロマガジン社　コミックライド編集部「SASAYUKi先生」係



# STORY

Different world survival to go with the master

異世界に迷い込んでしまい、
ダークエルフのシルフィと
共に過ごすことになったコースケ。
手に入れたクラフトゲームの
能力を駆使して元の世界の
高性能な武器や、エルフの里を
守る防壁を作り上げたが——
安心する暇もなく
周囲に魔物の群れが現れて……!?

ご主人様とゆく異世界

HE
MIC

SASAYUKi

GRO
AZINE

## STORY

Different world survival to go with the master

異世界に迷い込んでしまい、
ダークエルフのシルフィと
共に過ごすことになったコースケ。
手に入れたクラフトゲームの
能力を駆使して元の世界の
高性能な武器や、エルフの里を
守る防壁を作り上げたが――
安心する暇もなく
周囲に魔物の群れが現れて……!?

# ご主人様とゆく異世界サバイバル生活

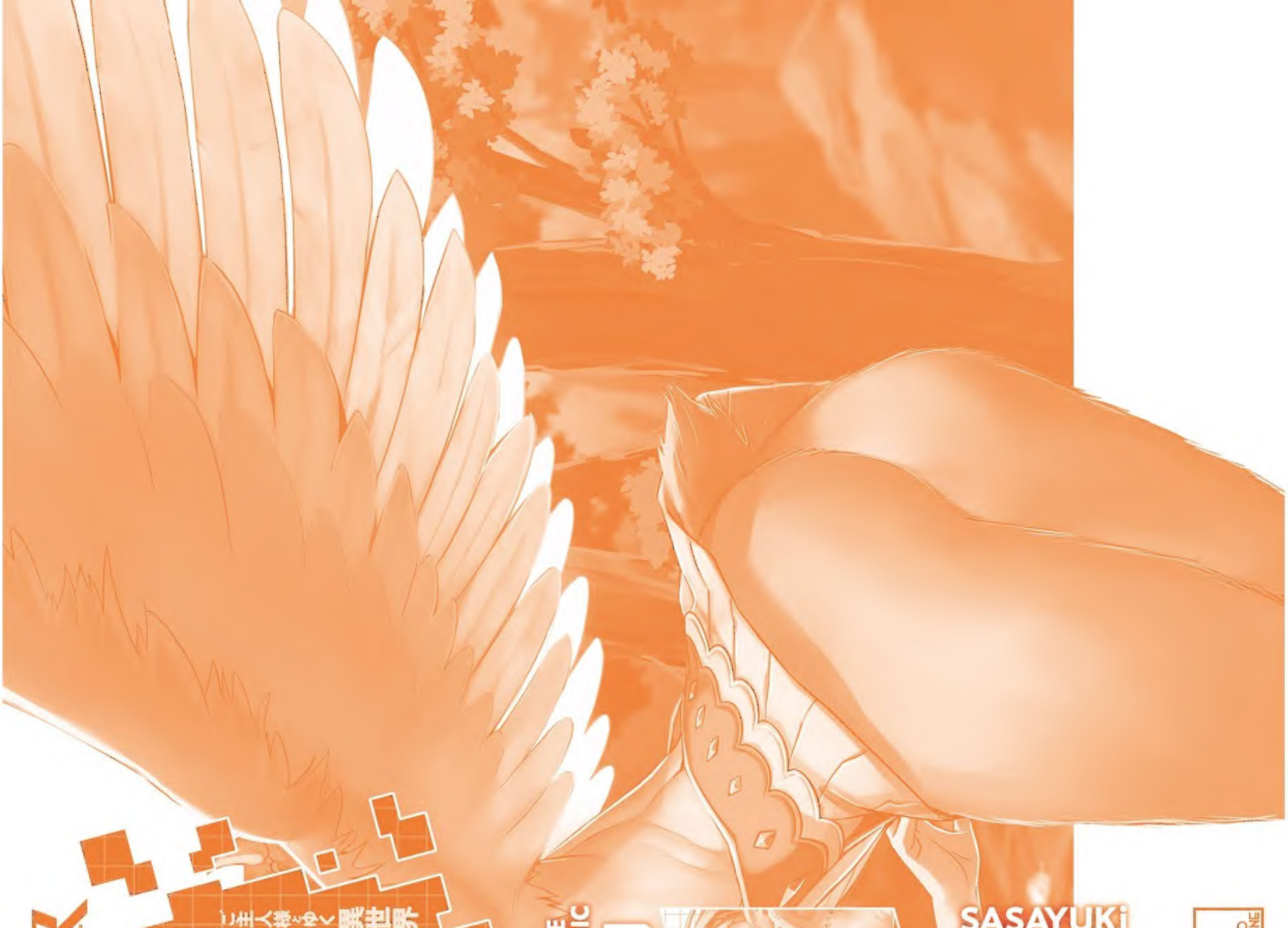
THE COMIC 3

SASAYUKi

[原作]リュート

[キャラクター原案]ヤッペン

RideComics


THE COMIC
SASAYUKi

# ご主人様とゆく異世界サバイバル生活

## THE COMIC 3

【原作】リコート
【キャラクター原案】ヤッペン

RideComics